

多形紅斑型薬疹

ソラフェニブトシル酸塩



63歳，男．多発性肝細胞癌に対しソラフェニブトシル酸塩内服を開始．7日目から38℃台の発熱，10日目には肝機能障害の悪化や腹部症状などのため減量．12日目には両前腕，胸部に紅斑が出現し，

ソラフェニブトシル酸塩中止．顔面，頸部，体幹，四肢に大豆大から拇指頭大の浮腫性紅斑が多発．暗赤色の紅斑を伴うtarget lesionがみられた．
(鈴木亜希ほか：皮膚病診療 36：445, 2014)